

2021 年度「油化学関連シンポジウム in 岡山」

～高機能ゲルの新展開：分子設計からプロセス、応用まで～

ゲルは食品や紙おむつ、コンタクトレンズなど身の回りに利用されているだけではなく、医療分野などにおける最先端材料として世界中で研究されています。さらに近年、環境変化に応答するスマートゲルや、ゲルを利用した複合材料など、その高機能化に関する研究が急速に発展しており、様々な材料や製品への応用が期待されています。本シンポジウムでは、このような高機能ゲルの物性・設計方法からプロセス、アプリケーションに至る最新の研究について、4名の講師の方にご講演いただきます。日本油化学会員はもちろん、学生や一般の多くの方のご参加をお待ちしております。

主催：公益社団法人 日本油化学会関西支部

共催：一般財団法人 油脂工業会館

日時：2021 年 12 月 3 日（金）13：00～16：30

場所：オンライン（Zoom）開催

参加費：無料 定員 100 名

申込み締切：11 月 26 日（金）（締切前でも、定員に達した場合は申込みを終了させていただきます。）

申込方法：氏名・所属（一般・学生の別）連絡先を明記の上、E-mail にてお申込みください。

申込先：〒700-8530 岡山市北区津島中 3-1-1

岡山大学大学院自然科学研究科 応用化学専攻 石田 尚之

Tel/FAX: 086-251-8201, E-mail: n-ishida@okayama-u.ac.jp

<講演プログラム>

13:00 ～ 13:50 「分子間相互作用を駆使した高機能ゲルの設計と応用」
(関西大学) 宮田 隆志 氏

13:50 ～ 14:40 「マイクロ空間での非平衡相分離による多層構造イオンゲルマイクロカプセルの創成」

(岡山大学) 渡邊 貴一 氏

14:50 ～ 15:40 (演題未定)

(花王株式会社) 度会 悦子 氏

15:40 ～ 16:30 「秩序構造を有するソフトマテリアル」

(名古屋大学) 竹岡 敬和 氏